

令和5年9月28日、草生小学校で「^{にんちしょう}認知症キッズサポーター^{ようせいこうざ}養成講座^{かいさい}」が開催されました。

休みの日に友だちと遊んでいると、杖をついたお年寄りから「銀行はどこですか」と聞かれました。今日は休みの日なので、銀行は休みで歩いていけないくらい遠いところにあります。

一緒に銀行に行きますか。(はい)一緒に行く。(いいえ)一緒に行かない。



(はい) 家に戻って家族に相談して、連れて行って休みをわかってもらう。

(いいえ) 銀行が休みだし歩いていけないから、「開いていない」と言う。 など

先生と
みんなで
演じて
みました



「はい」か「いいえ」を選んで、選んだ理由を出し合って、話し合いをしています

「認知症」とは、さまざまな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりするために起こる「脳の病気」です。

安濃町 草生小学校 2・3年生 認知症キッズサポーター養成講座



(片岡先生)みんなが困ったときに、声をかけてもらったらうれしかったように、困っている人がいたら声をかけてあげるか、近くの人の人に知らせてください。



津北部西地域包括支援センター
のみなさん

認知症の人への対応のお約束
「3つのない」

- 1 おどろかせない
- 2 急かさない
- 3 心を傷つけない



※やってみたくてもおぼろかしいと思ったら、近くの大人にたのみましょう。

生活支援
コーディネーター通信
※生活支援コーディネーターは地域のみなさんとともに地域での支え合いの仕組みづくりに取り組んでいます。

Vol.35 令和5年
10月20日